

第103回日本精神神経学会総会

シンポジウム

あさかホスピタルにおける退院支援システム

佐久間 啓 (あさかホスピタル)

あさかホスピタルでは、統合型精神科地域治療プログラム (Optimal Treatment Project; 以下 OTP) に基づいてスタッフ教育を行い、2002年3月ささがわホスピタルを閉鎖し90名が退院したささがわプロジェクトやその後の退院支援プログラムD-プロジェクトにおいて、長期入院者の退院支援と地域ケアのプログラムを立ち上げ、医療と生活支援や社会参加の統合的なケアシステムを目指してきた。病棟、作業療法室、デイケア、デイナイトケア、NPO法人、訪問看護ステーション、そして退院・地域支援室が系統的に入院中からの退院に向けて、それぞれの部門の多職種が継続的に医療と生活支援や就労に向けた統合的な支援により、少しでも本人のWillに沿った地域生活や社会参加にむけた支援を目指してきた。これらの取り組みが、多部門における退院支援のシステムとしてクリニカルパスに集約されてきている。

〈索引用語：統合型精神科地域治療プログラム (OTP)、精神科地域ケア、障害者自立支援法、退院支援システム〉

はじめに

平成18年施行された障害者自立支援法においては3障害共通の名目の下に生活訓練、就業移行支援、就業継続支援などが全て画一的なシステムの中で、福祉サービスとして位置づけられている。精神疾患の症状は慢性期となっても動揺する事が多いため、精神障害者の地域支援においては他の2障害と異なり、精神科医師を含む専門職種を中心とする地域ケアチームが、治療モデルと生活モデルを併せた統合的なケアを継続的に行うことが必要である。そして、その地域ケアチームとは、共通の理念に基づき、知識と治療技法についても共有していることが前提となる。

精神科病院での長期入院治療から地域ケアへの移行に関しては、様々な取り組みがなされているが、退院支援から地域での治療や生活・就労支援を、共通の理念に基づき、所謂“地域ケアチーム”を形成して、統合的に行われている例はまだ少ない。

今回、あさかホスピタルにおける「ささがわプロジェクト」から「D-プロジェクト」と名づけた退院支援システムへの経緯と現状を紹介し、今後の精神科地域ケアのあり方について検討してみたい。

あさかホスピタルにおける退院支援の流れ

当院においては、統合型精神科地域治療プログラム (Optimal Treatment Project; 以下 OTP)¹⁾ に基づいてスタッフ教育を行い、ささがわプロジェクトやその後の退院支援プログラムD-プロジェクトを通じ、退院支援と地域ケアのプログラムを立ち上げ、医療と生活支援の統合的システムを目指してきた。OTPの基本的な考え方としてのサービスモデルと治療プログラムとは表1にまとめられる。

2002年3月「ささがわプロジェクト」によって分院を閉鎖し90名が退院し、関与する地域生活支援センター、訪問看護、デイナイトケアなど

でサポートを継続しており、ささがわプロジェクト会議を月1回実施している。ささがわプロジェクトにおいては、退院者の精神症状、満足度、神経心理学的検査など様々な評価において2年間の経過観察の結果、大きな改善と低い再発・再入院率の結果も得られ、OTPの効果も改めて確認さ

れた^{3,4)}。

この経験から2003年秋より、あさかホスピタルの回復期病棟において長期在院患者に向けた退院支援プログラムとして「deinstitutionalization」から名づけられたD-プロジェクトが立ち上げられた。試行錯誤の後、実質的には2004年の初めから現在のシステムがほぼ構築されている²⁾ (図1)。

D-プロジェクトは主としてE-カレッジ、フレンドシップ、退院・地域支援室での支援の3段階からなる(図2)。E-カレッジでは週1回32回に亘りOT、医師、PSW、退院したメンバー、栄養士、歯科医師などから様々な情報提供、OTPに基づく心理教育が行われる(表2)。第2段階のフレンドシップではOTが中心となり、E-カ

表1 統合型地域精神科治療プログラム (OTP) エビデンスに基づく治療方針

サービスモデル	治療プログラム
1. 早期発見・早期介入	1. 非定型抗精神病薬による薬物療法
2. 多職種チームモデル	2. ストレスマネジメント
3. 継続的なアセスメント	3. 認知行動療法
4. 訪問サービス	4. 就労支援
5. 双方向性の心理教育	

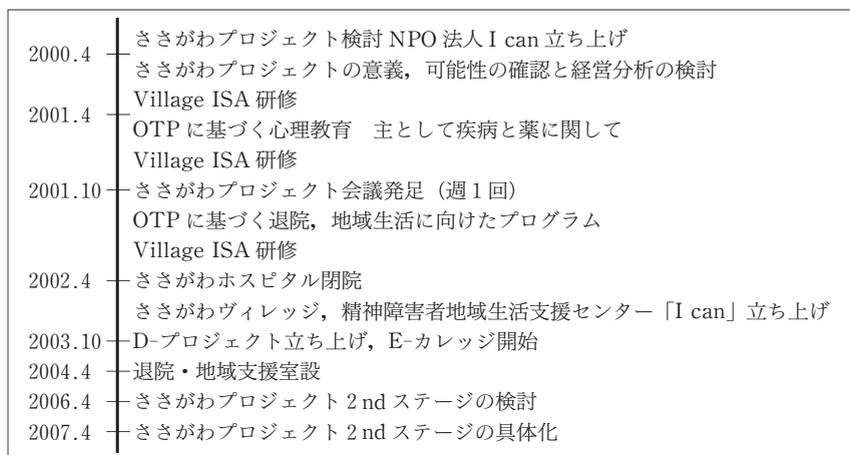


図1 ささがわプロジェクトの経緯

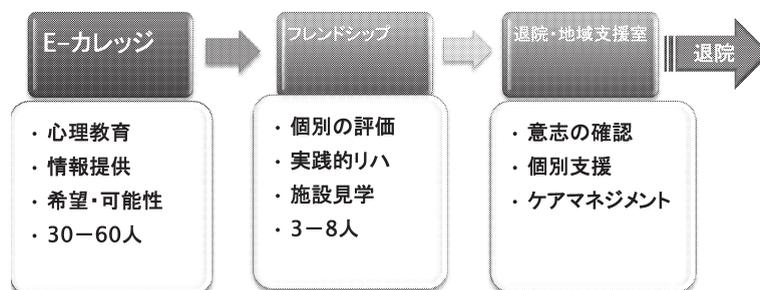


図2 D-プロジェクトの流れ

表2 E-カレッジのテーマ

- E-カレッジの目的, OTP とは
- 退院支援について
- 人付き合いについて
- SST とは
- 病気の症状
- 早期警告サイン
- ストレス解消法
- 薬の効果, 副作用
- 薬の必要性, 飲み方
- 生活習慣病の概要
- 適切なおやつを取り方
- 清潔, 私物管理
- 歯磨きについて
- 小遣いの使い方
- 生活リズムを整えよう
- 高額療養費制度について
- 通院公費負担について
- 脱施設化について
- DNC, DC, 外来OT について
- 訪問看護とヘルパーについて
- 生活支援センターについて

レッジで退院への興味を示す患者数名の小グループに対し、E-カレッジの復習、OTP プログラムを施行しつつ、退院後の生活に向けた実践的なりハビリテーションや施設見学なども行っている。

このフレンドシップで関わりつつ、退院への明確な意思確認ができたところで「退院・地域支援室」への登録を本人が行い、その後個別に具体的な退院支援が行われる。約3年間のプログラムを通し、それまで退院困難であった患者が、結果としてささがわヴィレッジ、福祉ホーム、グループホーム、そして自宅（家族と同居）へと計25名以上が退院している。現在、病院とNPO法人の関わる様々な支援付きの居住施設に約110人が生活している。

毎週退院支援会議が開かれ、登録者のプログラムの進行状況、退院者のその後の経過について、退院・地域支援室が中心となり、デイケア、デイナイトケア、訪問看護や地域生活支援センターのPSWらを含めて継続的に検討されている(図3)。

退院支援システムとクリニカルパスへ

これら、ささがわプロジェクトとD-プロジェクトの経験から、地域ケアチームによる統合的な治療を実現するには、単に多職種によるチームを形成するだけではなく、そのチームアプローチを培うための共通の理念と治療技法に基づいたスタッフ教育や情報共有やチームの方針を確認するケア会議を積み重ねることの重要性が改めて認識されてきている。継続的なスタッフ教育は、患者の疾病や心理・社会的状況について正しく理解し、またスタッフ間で共通の具体的な治療技法を身につける為にも欠くべからざるものである。またケア会議は、チーム間のコミュニケーションを深め、それぞれの専門職の果たすべき役割を状況に応じて確認していく上でも極めて重要である。

更に、入院医療から地域へ移行するプロセスの中では、地域の社会資源との連携をどのように持ち、機能分担していくかを明確にしていく必要がある。当院では、D-プロジェクトの流れの中で、病棟の医師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、退院後に関わる地域生活支援センター、訪問看護、デイケア或いはデイナイトケア、そして家族や周囲の社会的な支援など、どの段階で、誰が、何を、どのように行うかについて試行錯誤が繰り返され、徐々にクリニカルパスという形に集約されてきたところである(図4, 5)。

まだ試行的で、大まかなものではあるが、開始からの支援過程が6ヶ月までとし、4回までは繰り返すことができると規定されている。

図4は回復期リハビリテーションパスである。当院独自のプログラムであるE-カレッジ、フレンドシップに加え、服薬教室、SST、調理実習が組み込まれている。病棟では更にOTPの早期警告サインと症状の管理などを中心に行われる。アイ・キャンからは様々な地域の資源の情報が提供される。

図5は退院支援パスである。退院支援開始時から、回復期リハビリテーションパスと並行して進められる。

医師の役割として、チームリーダー・全体の治

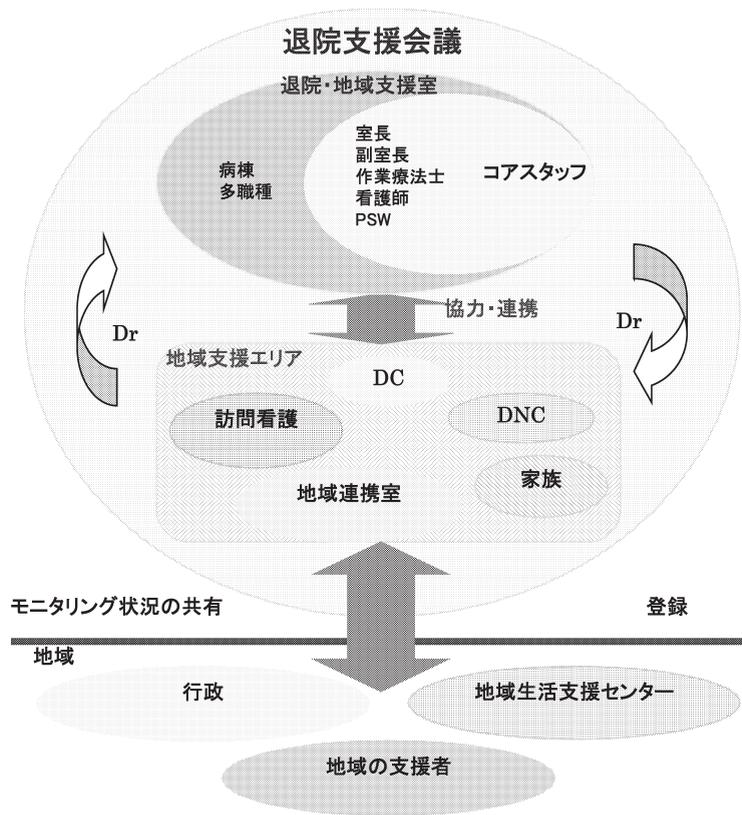


図3 退院支援概念図

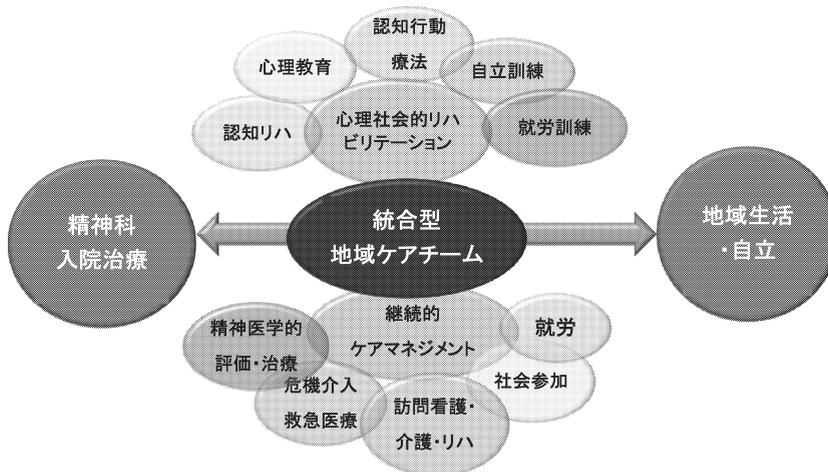


図6 精神科医療福祉の継続的ケア

療方針の決定・家族介入，看護師が人的配置のコーディネート・日常生活上の相談・服薬・金銭管理・家族介入，精神保健福祉士は，社会資源の配置・地域との連絡・調整・家族介入，作業療法士はアセスメント・スキルの獲得・練習という役割が分担されている。行う評価としては，医師はBPRS，看護師はRehab，作業療法士はCOPMなどを行うこととなる。

一方で，地域生活支援センター，訪問看護，デイケアやデイナイトケアでは並行して必要な支援を行っていく。登録者の把握としては，アセスメント結果の把握，当事者との面談，ニーズの把握や様々な情報提供を行い，デイケアやデイナイトケアでの体験受け入れやグループホーム等への体験入所など，退院後の生活や医療サービスや生活支援について実際に触れ，具体的なイメージを持つことで，退院への不安を軽減し，手応えを実感できる。

今後の新たな試みとしては，急性期病棟から回復期病棟への転棟に際して，転棟前より転出する病棟に受け入れ病棟のスタッフが出向いて，評価やケースカンファレンスを行い，急性期病棟から退院できなかった理由を事前に把握し，退院支援プログラムへの早期導入を図るシステムを作る予定である。

おわりに

当院ではこのように，病院スタッフ，地域の医療や生活支援スタッフがOTPを基本ソフトとして学び，退院・地域支援室が系統的に入院中からの退院に向けての本人のWill（意志）を引き出す事からスタートしている。多部門の多職種が，ノーマライゼーション，リハビリテーション，そしてエンパワメントの概念に基づいて関わり，地域生活においても，継続的に医療と生活支援や就労に向けた統合的な支援を行い，少しでも本人のWillに沿った地域生活や社会参加の実現を目指している。

このような流れの中で，精神科病院のあり方を

改めて考えると，病院が患者本人を取り巻く地域の一資源であるという観点から，地域ケアへの協体制は勿論であるが，むしろチーム医療を形成し，スタッフ教育を行うなど，主導的な役割を果たしていく事が求められている。例えば，旧来なら長期入院にあまり疑問を持たなかった回復期の病棟スタッフも，常に地域社会への統合という広い視野に立ち，退院支援から地域ケアという一連の流れの中での病院の役割を認識する必要がある。そして，病院内でのチーム医療の一員として積極的に活動すると同時に，必要に応じて地域に出向き，地域資源と連携していくことが求められる（図6）。

今後，更に最適な治療を実現するためには，特に精神科リハビリテーションについて，自立支援サービスとの違いを明確にするためにも，evidence based という視点から精神症状，生活上の障害の程度，或いは認知機能の神経心理学的評価に基づき，治療プログラムが実際の生活や就労等へ与える効果について科学的根拠を示し，精神疾患に特異的な就労準備プログラムなどを確立していくことが重要であると考え⁵⁾。

文 献

1) ファルーン, I.R.H., ファッデン, G.: インテグレイテッドメンタルヘルスケアー病院と地域の統合をめざして—(水野雅文, 丸山 晋, 村上雅昭ほか監訳). 中央法規出版, 東京, 1997

2) 藤田真美, 渡辺ムツ子, 佐久間啓: 進化する精神科看護; 退院準備支援チームの関わりを通じて看護を考える. 日精協誌, 23 (10); 968-973, 2004

3) 水野雅文, 村上雅昭, 佐久間啓編: 精神科地域ケアの新展開—OTPの理論と実際. 星和書店, 東京, 2004

4) Ryu, Y., Mizuno, M., Sakuma, K., et al.: Deinstitutionalization of long-stay patients with schizophrenia: the 2-year social and clinical outcome of a comprehensive intervention program in Japan. Aust NZ J Psychiatry, 40; 462-470, 2006

5) 佐久間啓: 精神科リハビリテーションの現状と課題. 日本精神科病院協会雑誌, 25 (4); 344-351, 2006

退院までの流れ		実施されること	
支援登録までの流れ	退院・地域生活支援に関する情報提供や動機付け (地域生活について興味を持っていただく時期)	リハビリテーションプログラム 外出 アクティビティ	
	<input type="checkbox"/> アセスメント	<input type="checkbox"/> Dr: BPRS・GAF・DIEPSS <input type="checkbox"/> Ns: Rehab・セルフケアアセスメント <input type="checkbox"/> OT: 作業療法評価No1No2 COPM 浜松式高次脳機能スケール 調理教室評価表	
	<input type="checkbox"/> リハビリテーションプログラムの選択	<input type="checkbox"/> PSW: 退院・地域生活支援相談 <input type="checkbox"/> 医事課: 入院費など会計に関する相談	
	<input type="checkbox"/> 病棟内チームカンファランスの開催	<input type="checkbox"/> 慢性期エリアプログラム各種(SST・調理教室・フレンドシップ・Eカレッジ 服薬管理・金銭管理など) →下記コパス参照	
<input type="checkbox"/> 退院に対する当事者のwill(意志)の確認		<input type="checkbox"/> OTPの実践 <input type="checkbox"/> 退院・地域支援室登録の説明と同意	
* リハビリテーションプログラム			
Eカレッジ		フレンドシップ	
【テーマ】 1 <input type="checkbox"/> (5/7 5/8) Eカレッジとは 2 <input type="checkbox"/> (5/14 5/15) 早期警告サイン 3 <input type="checkbox"/> (5/21 5/22) 病気について 4 <input type="checkbox"/> (5/28 5/29) 薬について 5 <input type="checkbox"/> (6/11 6/12) 薬の飲み方について 6 <input type="checkbox"/> (6/18 6/19) 栄養について 7 <input type="checkbox"/> (6/25 6/26) 小遣いについて 8 <input type="checkbox"/> (7/2 7/3) 暑中見舞いを書こう 9 <input type="checkbox"/> (7/9 7/10) 熱中症、食中毒について 10 <input type="checkbox"/> (7/23 7/24) 禁煙その後 11 <input type="checkbox"/> (7/30 7/31) 水中毒について		【テーマ】 【病棟での実践】 <input type="checkbox"/> 第1回(/) ストレスについて ・日常問題記録表をつける <input type="checkbox"/> 第2回(/) <input type="checkbox"/> 第3回(/) 病気と症状について ・日常問題記録表をつける <input type="checkbox"/> 第4回(/) <input type="checkbox"/> 第5回(/) 服薬の必要性 ・1週間(現在以上の期間)自己管理 <input type="checkbox"/> 第6回(/) <input type="checkbox"/> 第7回(/) 早期警告サイン ・部屋に表を貼る <input type="checkbox"/> 第8回(/) 清潔・整理整頓について ・身の回りの掃除 <input type="checkbox"/> 第9回(/) 生活習慣と栄養について ・おやつをメモし、カロリー計算 <input type="checkbox"/> 第10回(/) <input type="checkbox"/> 第11回(/) お金について ・1週間(現在以上の期間)自己管理 <input type="checkbox"/> 第12回(/) <input type="checkbox"/> 第13回(/) 日常の問題を解決しよう <input type="checkbox"/> 第14回(/) ・日常問題記録表 ・日常問題記録表をつける ・問題解決技法 <input type="checkbox"/> 第15回(/) 退院後の生活について ・危機介入 ・専門職の関わり <input type="checkbox"/> 第16回(/) まとめ	
・アドバンスコース 12 <input type="checkbox"/> (8/6) アドバンスコース説明 13 <input type="checkbox"/> (8/20) 病気について 14 <input type="checkbox"/> (9/3) アイキョウの説明 15 <input type="checkbox"/> (9/10) 地域生活者からのお話 16 <input type="checkbox"/> (10/1) 退院後の生活について 17 <input type="checkbox"/> (10/15) 生活習慣病について 18 <input type="checkbox"/> (10/22) お口の健康について 19 <input type="checkbox"/> (10/29) ストレスの解消法 20 <input type="checkbox"/> (11/5) 退院支援について 21 <input type="checkbox"/> (11/12) 栄養について 22 <input type="checkbox"/> (11/19) グループワーク 23 <input type="checkbox"/> (11/26) 退院後の病院とのつながり 24 <input type="checkbox"/> (12/3) 生活支援について 25 <input type="checkbox"/> (12/10) 年賀状を書こう 26 <input type="checkbox"/> (12/17) 一年の振り返り 27 <input type="checkbox"/> (1/21) 病気・薬について 28 <input type="checkbox"/> (1/28) 早期警告サイン 29 <input type="checkbox"/> (2/4) 交流会 30 <input type="checkbox"/> (2/18) 6クール目まとめ		・ベーシックコース <input type="checkbox"/> (8/7) ベーシックコース説明 <input type="checkbox"/> (8/21) 生活のリズムについて <input type="checkbox"/> (9/4) 清潔について <input type="checkbox"/> (9/11) 整理整頓について <input type="checkbox"/> (10/2) 水中毒について <input type="checkbox"/> (10/16) 生活習慣病について <input type="checkbox"/> (10/23) お口に健康について <input type="checkbox"/> (10/30) ストレスの解消法 <input type="checkbox"/> (11/6) 退院支援について <input type="checkbox"/> (11/13) 栄養について <input type="checkbox"/> (11/20) グループワーク <input type="checkbox"/> (11/27) 退院後の病院とのつながり <input type="checkbox"/> (12/4) 生活支援について <input type="checkbox"/> (12/11) 年賀状を書こう <input type="checkbox"/> (12/18) 一年の振り返り <input type="checkbox"/> (1/22) 病気・薬について <input type="checkbox"/> (1/29) 人づきあいについて <input type="checkbox"/> (2/5) 小遣いについて <input type="checkbox"/> (2/19) 6クール目まとめ	
OT スケジュール		服薬教室	
午前 □ A □ B □ C □ 木 □ 金 □ 土 午後 □ C □ A □ B □ C □ B 他 □ ほのほの □ E □ ほのほの 座談会 座談会		<input type="checkbox"/> 事前評価 D.A.I <input type="checkbox"/> (/) 【テーマ】 薬の理解度 【内容】 薬に対してどう思っているか <input type="checkbox"/> (/) 病気の理解 統合失調症について <input type="checkbox"/> (/) 治療薬 統合失調症の薬について <input type="checkbox"/> (/) 副作用 薬の副作用と注意点 <input type="checkbox"/> (/) 個人別服薬指導 個人指導 <input type="checkbox"/> 事後評価 D.A.I	
その他			

図4 回復期リハビリテーションプログラムパス

病棟(Dr・Ns・OT・PSW)	地域(アイ・キャン・訪問・DC・DNC・その他)
<p>日 参加の促し 々 参加しての当事者の受け止め方のアクティブリスニング の 情報の提供 関 情報の提供 わ 情報の提供 り アセスメントの実施・評価 の 中 □プログラムの実施 で □評価 の □修正 ※地域生活に向けてを目標に展開する 実 □OTPの実践・早期警告サイン・症状の管理 践</p> <p>□退院・地域支援室登録の検討 説明をし、患者様の同意書を作成する (様式 1)</p>	<p>情報の提供 患者様への地域生活についての情報の提供</p> <p>医療者への情報の提供 相談：患者様の状態によって適応となる施設の紹介など 事前の相談</p>

SST	調理教室																																																																																																												
<p>□事前評価 対人スキルアンケート・LASMI(対人関係) 社会生活技能尺度</p> <table border="0"> <tr> <td>・1クール目</td> <td>・2クール目</td> <td>【内容】</td> </tr> <tr> <td>□ 火曜日 木曜日</td> <td>□ 火曜日 木曜日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□ 1 6/12 6/14</td> <td>□ 11/20 11/22</td> <td>お茶会</td> </tr> <tr> <td>□ 2 6/19 6/21</td> <td>□ 11/27 11/29</td> <td>目標確認</td> </tr> <tr> <td>□ 3 6/26 6/28</td> <td>□ 12/4 12/6</td> <td>ほめる</td> </tr> <tr> <td>□ 4 7/3 7/5</td> <td>□ 12/11 12/13</td> <td>あいさつ</td> </tr> <tr> <td>□ 5 7/10 7/12</td> <td>□ 12/18 12/20</td> <td>あいさつ+一言①</td> </tr> <tr> <td>□ 6 7/17 7/19</td> <td>□ 12/25 12/27</td> <td>あいさつ+一言②</td> </tr> <tr> <td>□ 7 7/24 7/26</td> <td>□ 1/15 1/17</td> <td>頼む①</td> </tr> <tr> <td>□ 8 7/31 8/2</td> <td>□ 1/22 1/24</td> <td>頼む②</td> </tr> <tr> <td>□ 9 8/7 8/9</td> <td>□ 1/29 1/31</td> <td>断る①</td> </tr> <tr> <td>□ 10 8/21 8/23</td> <td>□ 2/5 2/7</td> <td>断る②</td> </tr> <tr> <td>□ 11 8/28 8/30</td> <td>□ 2/12 2/14</td> <td>外出準備①</td> </tr> <tr> <td>□ 12 9/4 9/6</td> <td>□ 2/19 2/21</td> <td>外出準備②</td> </tr> <tr> <td>□ 13 9/11 9/13</td> <td>□ 2/26 2/28</td> <td>外出準備③</td> </tr> <tr> <td>□ 14 9/18 9/20</td> <td>□ 3/4 3/6</td> <td>外出</td> </tr> <tr> <td>□ 15 9/25 9/27</td> <td>□ 3/18 3/31</td> <td>修了式</td> </tr> </table> <p>□事前評価 対人スキルアンケート・LASMI(対人関係) 社会生活技能尺度</p>	・1クール目	・2クール目	【内容】	□ 火曜日 木曜日	□ 火曜日 木曜日		□ 1 6/12 6/14	□ 11/20 11/22	お茶会	□ 2 6/19 6/21	□ 11/27 11/29	目標確認	□ 3 6/26 6/28	□ 12/4 12/6	ほめる	□ 4 7/3 7/5	□ 12/11 12/13	あいさつ	□ 5 7/10 7/12	□ 12/18 12/20	あいさつ+一言①	□ 6 7/17 7/19	□ 12/25 12/27	あいさつ+一言②	□ 7 7/24 7/26	□ 1/15 1/17	頼む①	□ 8 7/31 8/2	□ 1/22 1/24	頼む②	□ 9 8/7 8/9	□ 1/29 1/31	断る①	□ 10 8/21 8/23	□ 2/5 2/7	断る②	□ 11 8/28 8/30	□ 2/12 2/14	外出準備①	□ 12 9/4 9/6	□ 2/19 2/21	外出準備②	□ 13 9/11 9/13	□ 2/26 2/28	外出準備③	□ 14 9/18 9/20	□ 3/4 3/6	外出	□ 15 9/25 9/27	□ 3/18 3/31	修了式	<table border="0"> <tr> <td>□ 1 6/27</td> <td>・献立について</td> <td>・一汁二菜について ・栄養について ・栄養科メニュー</td> </tr> <tr> <td>□ 1 6/28</td> <td>・実習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□ 2 7/4</td> <td>・材料(野菜・魚)について</td> <td>・材料についての知識 ・保存方法・調理方法 ・栄養科メニュー</td> </tr> <tr> <td>□ 2 7/5</td> <td>・実習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□ 3 7/11</td> <td>・材料(肉・卵)について</td> <td>・材料についての知識 ・保存方法・調理方法 ・栄養科メニュー</td> </tr> <tr> <td>□ 3 7/12</td> <td>・実習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□ 4 7/18</td> <td>・サランラップ利用 ・冷凍ご飯利用</td> <td>・便利な使い方 ・調理方法 ・栄養科メニュー</td> </tr> <tr> <td>□ 4 7/19</td> <td>・実習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□ 5 7/25</td> <td>・レトルト利用</td> <td>・一時間で変わる調理方法</td> </tr> <tr> <td>□ 5 7/26</td> <td>・実習</td> <td>・栄養科メニュー</td> </tr> <tr> <td>□ 6 8/1</td> <td>・おやつ</td> <td>・各お菓子の栄養について</td> </tr> <tr> <td>□ 6 8/2</td> <td>・実習</td> <td>・患者様とメニュー検討</td> </tr> <tr> <td>□ 7 8/8</td> <td>・総合実習検討</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□ 7 8/9</td> <td>・作る工程検討</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□ 8 8/22</td> <td>・総合実習</td> <td>・買い物、値段チェック</td> </tr> <tr> <td>□ 8 8/23</td> <td>・総合実習</td> <td>・調理</td> </tr> <tr> <td>□ 9 8/29</td> <td>・総合実習</td> <td>・買い物、値段チェック</td> </tr> <tr> <td>□ 9 8/30</td> <td>・総合実習</td> <td>・調理</td> </tr> <tr> <td>□ 10 9/5</td> <td>・終了式</td> <td></td> </tr> </table>	□ 1 6/27	・献立について	・一汁二菜について ・栄養について ・栄養科メニュー	□ 1 6/28	・実習		□ 2 7/4	・材料(野菜・魚)について	・材料についての知識 ・保存方法・調理方法 ・栄養科メニュー	□ 2 7/5	・実習		□ 3 7/11	・材料(肉・卵)について	・材料についての知識 ・保存方法・調理方法 ・栄養科メニュー	□ 3 7/12	・実習		□ 4 7/18	・サランラップ利用 ・冷凍ご飯利用	・便利な使い方 ・調理方法 ・栄養科メニュー	□ 4 7/19	・実習		□ 5 7/25	・レトルト利用	・一時間で変わる調理方法	□ 5 7/26	・実習	・栄養科メニュー	□ 6 8/1	・おやつ	・各お菓子の栄養について	□ 6 8/2	・実習	・患者様とメニュー検討	□ 7 8/8	・総合実習検討		□ 7 8/9	・作る工程検討		□ 8 8/22	・総合実習	・買い物、値段チェック	□ 8 8/23	・総合実習	・調理	□ 9 8/29	・総合実習	・買い物、値段チェック	□ 9 8/30	・総合実習	・調理	□ 10 9/5	・終了式	
・1クール目	・2クール目	【内容】																																																																																																											
□ 火曜日 木曜日	□ 火曜日 木曜日																																																																																																												
□ 1 6/12 6/14	□ 11/20 11/22	お茶会																																																																																																											
□ 2 6/19 6/21	□ 11/27 11/29	目標確認																																																																																																											
□ 3 6/26 6/28	□ 12/4 12/6	ほめる																																																																																																											
□ 4 7/3 7/5	□ 12/11 12/13	あいさつ																																																																																																											
□ 5 7/10 7/12	□ 12/18 12/20	あいさつ+一言①																																																																																																											
□ 6 7/17 7/19	□ 12/25 12/27	あいさつ+一言②																																																																																																											
□ 7 7/24 7/26	□ 1/15 1/17	頼む①																																																																																																											
□ 8 7/31 8/2	□ 1/22 1/24	頼む②																																																																																																											
□ 9 8/7 8/9	□ 1/29 1/31	断る①																																																																																																											
□ 10 8/21 8/23	□ 2/5 2/7	断る②																																																																																																											
□ 11 8/28 8/30	□ 2/12 2/14	外出準備①																																																																																																											
□ 12 9/4 9/6	□ 2/19 2/21	外出準備②																																																																																																											
□ 13 9/11 9/13	□ 2/26 2/28	外出準備③																																																																																																											
□ 14 9/18 9/20	□ 3/4 3/6	外出																																																																																																											
□ 15 9/25 9/27	□ 3/18 3/31	修了式																																																																																																											
□ 1 6/27	・献立について	・一汁二菜について ・栄養について ・栄養科メニュー																																																																																																											
□ 1 6/28	・実習																																																																																																												
□ 2 7/4	・材料(野菜・魚)について	・材料についての知識 ・保存方法・調理方法 ・栄養科メニュー																																																																																																											
□ 2 7/5	・実習																																																																																																												
□ 3 7/11	・材料(肉・卵)について	・材料についての知識 ・保存方法・調理方法 ・栄養科メニュー																																																																																																											
□ 3 7/12	・実習																																																																																																												
□ 4 7/18	・サランラップ利用 ・冷凍ご飯利用	・便利な使い方 ・調理方法 ・栄養科メニュー																																																																																																											
□ 4 7/19	・実習																																																																																																												
□ 5 7/25	・レトルト利用	・一時間で変わる調理方法																																																																																																											
□ 5 7/26	・実習	・栄養科メニュー																																																																																																											
□ 6 8/1	・おやつ	・各お菓子の栄養について																																																																																																											
□ 6 8/2	・実習	・患者様とメニュー検討																																																																																																											
□ 7 8/8	・総合実習検討																																																																																																												
□ 7 8/9	・作る工程検討																																																																																																												
□ 8 8/22	・総合実習	・買い物、値段チェック																																																																																																											
□ 8 8/23	・総合実習	・調理																																																																																																											
□ 9 8/29	・総合実習	・買い物、値段チェック																																																																																																											
□ 9 8/30	・総合実習	・調理																																																																																																											
□ 10 9/5	・終了式																																																																																																												

	退院までの流れ	実施されること	
登録後の流れ	<p><input type="checkbox"/> 退院支援室への登録(する) (しない)</p> <p><input type="checkbox"/> アイキャンへの登録 (する) (しない)</p> <p>アセスメントの結果必要とされるスキルの獲得・補足的支援、住居の検討</p> <p>※ 今までに行われてきたリハビリテーションで不足と思われるもの中心</p> <p>※ スキルの獲得が十分な場合は、不要</p> <p>退院支援室より本人・家族への情報提供・プログラムの提示 (本人のニーズに沿った具体的な情報の提示)</p> <p>病棟内チームカンファランス・プログラムの展開</p> <p>会議での報告・修正 (2週間に1回)</p> <p>(スーパーバイザーの派遣) チーム内カンファランスへの参加・当事者との面談など</p> <p>退院・地域生活支援プログラムの終了、地域生活支援者への申し送り</p>	<p>1 ケ月目 <input type="checkbox"/> 1回目</p> <p>2 ケ月目 <input type="checkbox"/> 2回目</p> <p>3 ケ月目 <input type="checkbox"/> 3回目</p> <p>4 ケ月目 <input type="checkbox"/> 4回目</p> <p>5 ケ月目以降 <input type="checkbox"/> 5回目以降</p> <p>月目以降 (個別性あり)</p>	<p><input type="checkbox"/> ① チームの結成 (病棟内での検討) 評価の実施</p> <p>② 登録者の把握</p> <p>③ 登録者のアセスメント 病棟と地域のスタッフでの共通理解が出来るようにする</p> <p>④ 登録者の補いとエンパワメントのプログラムの決定の援助 エンパワメントが必要なスキルのプログラム 服薬管理・金銭管理・清潔・生活リズム 地域生活を上る上で不足する技能 アウトカムの設定 期間の設定 OTPの実践 不十分と思われる項目について実践をする 提供できる住居の検討 体験入所の検討 当事者の意思確認 スキルの確認など 補い支援の配置 訪問看護・DC・DNC・ヘルパー</p> <p>⑤ アクティビズニング 情報提供・プログラム提示</p> <p>⑥ プログラムの実践・評価・修正 ※チームカルテに入力 (様式3計画と共通) エンパワメントの限界の把握 ⇒補い支援の配置の検討</p> <p>⑦ 実践内容の報告 報告内容についてのアドバイスを受ける アウトカムの確認 退院先の決定 退院日の決定 各種手続き(訪問看護指示・通院公費手続きなど)</p>
	<p>退院後の流れ</p> <p><input type="checkbox"/> 退院後訪問 <input type="checkbox"/> 訪問看護師との同行</p> <p><input type="checkbox"/> 退院 3ヶ月後 カンファランス</p> <p><input type="checkbox"/> 退院 6ヶ月後 カンファランス</p> <p><input type="checkbox"/> 退院 1年後 カンファランス</p>		

図 5 退院支援パス

病棟(Dr Ns OT PSW)	地域(アイ・キャン 訪問 DC DNC その他)
<p>チーム:主治医・プライマリー・OT・PSW</p> <p>役割 Dr:チームリーダー全体の治療方針の決定・家族介入 Ns:人的配置のコーディネート・日常生活上の相談 服薬・金銭管理・家族介入 PSW:社会資源の配置・地域との連絡・調整・家族介入 OT:スキルのアセスメント・スキル獲得の練習</p> <p>評価を実施する Dr:BPRS Ns:Rehab OT:精神障害者ケアアセスメント・COPM</p> <p>登録用紙兼プロフィールを作成する(紙は様式2-1・PCは様式2-2) プロフィールの提出 ※作成のルール参照</p> <p><input type="checkbox"/> アイキャンに登録した場 ※意見書の提出 (アイキャンへ) (PSW担当)</p> <p>病棟で実施されたアセスメントが基本 チームで検討 ※当事者の意志とニーズの確認を怠らない</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><input type="checkbox"/> プログラムの内容 ※チームカルテへ入力 <input type="checkbox"/> 役割分担 印刷し提出(様式3) <input type="checkbox"/> アウトカム <input type="checkbox"/> 期間</p> </div> <p><input type="checkbox"/> 支援会議までの間にカンファランスを開催 <input type="checkbox"/> 支援会議でのアドバイスを考慮 <input type="checkbox"/> 支援チーム・支援会議での意見の共有 <input type="checkbox"/> 体験入所・体験DC・DNCの目的の共有 ※カンファランスの記録はチームカルテへ 入力【テンプレート】 (様式4退院支援会議共通)</p> <div style="margin-top: 20px;"> <p>看護展開 デミングサイクルをまわす ↓ 問題点抽出 ↓ 計画 ↓ 実践・介入 ↓ 評価</p> </div> <p><input type="checkbox"/> 退院前訪問 (/) (/) (/)</p>	<p><input type="checkbox"/> その他</p> <p><input type="checkbox"/> 登録者の把握 <input type="checkbox"/> アセスメント結果の把握</p> <p><input type="checkbox"/> 当事者との面談 <input type="checkbox"/> ニーズの把握</p> <p><input type="checkbox"/> エンパワメントが必要なスキルについての情報の提供 <input type="checkbox"/> 住居についての情報提供 <input type="checkbox"/> 補い支援についての情報提供</p> <p><input type="checkbox"/> プログラム内容の把握 評価・修正へのアドバイス 対応可能な体験について 体験の方法の情報提供</p> <p><input type="checkbox"/> 体験の受け入れ 目的を確認する事が必要</p> <div style="margin-top: 20px;"> <p><当事者の目的> <input type="checkbox"/> DC・DNCの体験 目的:DC・DNCの活動について知る DC・DNCに参加しているメンバーとなじむ <input type="checkbox"/> 体験入所受け入れ 目的:どんなところかを知る 退院への意欲を高める <input type="checkbox"/> 仮入所の受け入れ 目的:入所に対しての訓練 既入所者となじむ</p> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p><受け入れ側の目的> 当事者の把握 アセスメント できることの把握 問題点の把握 補い支援の把握</p> </div> <p><input type="checkbox"/> 退院先がアイキャン系列の場合 入所判定() 入所契約()</p>